

おおい町

令和5年度当初予算の概要



■令和5年度当初予算の方針

基本姿勢

新型コロナウイルス感染症の感染症法における5類への引き下げや、緊張する国際情勢の中でエネルギーの安定供給に寄与すると共に、物価高騰への対応と併せ、「ウイズコロナ社会」における日常生活・経済活動の正常化と感染対策の両立を図り、町の振興発展を目指します。

重点項目

- 重点1 「子育てにやさしい町」の充実
- 重点2 「企業誘致」と「起業支援」
- 重点3 「災害に強いまちづくり」の強化
- 重点4 「交流」の再始動

■予算規模

・前年度当初（骨格）予算比較

（単位：千円、％）

会計名	令和5年度 当初予算 ①	令和4年度 当初予算（骨格） ②	増減 ①－②	伸び率 (①－②) / ②
一般会計	11,497,000	7,657,000	3,840,000	50.2
特別会計	2,890,562	2,514,233	376,329	15.0
計	14,387,562	10,171,233	4,216,329	41.5

・前年度6月補正（肉付け）後予算比較

会計名	令和5年度 当初予算 ①	令和4年度 6月補正後予算 ②	増減 ①－②	伸び率 (①－②) / ②
一般会計	11,497,000	10,356,432	1,140,568	11.0
特別会計	2,890,562	2,681,649	208,913	7.8
計	14,387,562	13,038,081	1,349,481	10.4

■特別会計の予算規模

(単位：千円、%)

会計名	令和5年度 当初予算 ①	令和4年度 当初予算 ②	増減 ①-②	伸び率 (①-②)/②
後期高齢	117,140	115,657	1,483	1.3
国保	985,377	(827,068) 826,082	(158,309) 159,295	(19.1) 19.3
診療	84,949	(101,431) 82,408	(▲16,482) 2,541	(▲16.2) 3.1
介護	973,343	(976,330) 974,120	(▲2,987) ▲777	(▲0.3) ▲0.1
介護 サービス	6,663	6,361	302	4.7
簡水	223,527	(207,422) 174,484	(16,105) 49,043	(7.8) 28.1
農集	329,933	(300,106) 242,981	(29,827) 86,952	(9.9) 35.8
特環	169,630	(147,274) 92,140	(22,356) 77,490	(15.2) 84.1
計	2,890,562	(2,681,649) 2,514,233	(208,913) 376,329	(7.8) 15.0

令和4年度当初予算欄の上段()書きは、6月補正後予算額を表しています。

■原発関連収入の状況

(単位：千円、%)

予算区分	歳入総額	うち原発関連収入額及び割合	
平成30年度6月補正後予算	10,332,290	6,058,478	58.6
令和元年度当初予算	10,122,000	6,209,826	61.3
令和2年度当初予算	9,979,000	6,572,764	65.9
令和3年度当初予算	11,703,000	6,506,350	55.6
令和4年度6月補正後予算(肉付け)	10,356,432	6,469,475	62.5
令和5年度当初予算	11,497,000	7,075,414	61.5

■主な原発関連収入の内訳

項目	令和5年度 当初予算 ①	令和4年度 6月補正後予算 (肉付け) ②	増減 ①-②
町税	3,762,678	3,024,173	738,505
(うち固定資産税(大規模償却資産))	(3,108,180)	(2,346,427)	(761,753)
国庫支出金	2,021,987	1,990,971	31,016
(うち電源立地地域対策交付金)	(1,670,013)	(1,554,003)	(116,010)
(うち原子力発電施設等立地地域 基盤整備支援事業交付金)	(351,974)	(436,968)	(▲84,994)
県支出金	1,290,749	1,454,331	▲163,582
(うち核燃料税交付金(一般))	(1,274,999)	(1,188,581)	(86,418)
(うち原子力発電施設等立地地域 基盤整備支援事業交付金)	(0)	(250,000)	(▲250,000)
(うち広報・調査等交付金)	(15,750)	(15,750)	(0)
計	7,075,414	6,469,475	605,939

歳入

■町 税

・個人町民税 392,446千円【税務地籍課】

本町における個人町民税は、総所得金額に大きな変動がみられず、前年度当初予算額と比較して微減(537万円減)と見込んでいます。

・法人町民税 95,186千円【税務地籍課】

法人町民税については、前年の最新の実績見込みから前年度当初予算額と比較して4,678万円の減を見込んでいます。

・固定資産税 4,107,533千円【税務地籍課】

大規模償却資産については、大飯発電所の資産増加などにより、固定資産税全体で令和4年度6月補正後予算額と比較して約15億5,000万円(令和4年度当初予算額計上額との比較では約17億9,000万円)の増と見込んでいますが、今後の補正予算財源として、一部計上を見送っているため、令和4年度6月補正後予算額との比較では約7億9,900万円(令和4年度当初予算計上額との比較では約10億3,600万円)の増となっています。

■地方交付税

・普通交付税 - 千円【総務課】

町税収入の増により、令和5年度は不交付(令和4年度当初予算額と比較して7,500万円の減)を見込んでいます。

・特別交付税 10,000千円【総務課】

普通交付税と同様の理由により、9,000万円の減を見込んでいます。

■国庫支出金

・電源立地地域対策交付金 1,670,013千円【総務課】

発電電力量等が基礎となる令和3年10月から令和4年9月までの運転状況などにより、交付限度額は令和4年度6月補正後予算額と比較して約1億1,600万円(令和4年度当初予算計上額との比較では約9億5,600万円)の増と見込んでいます。

・原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金 351,974千円【総務課】

廃炉に伴う立地自治体財政激変の影響を緩和するための交付金で、10年間で段階的に減少していくこととなっており、6年目を迎える令和5年度は、令和4年度6月補正後予算額と比較して約8,500万円(令和4年度当初予算計上額との比較では約3億4,200万円)の減となっています。

■県支出金

・核燃料税交付金 1,274,999千円【総務課】

福井県が原子炉の設置者に課税する核燃料税を原資に交付される交付金で、搬出促進割等の関係から交付限度額は、令和4年度6月補正後予算額と比較して約8,600万円(令和4年度当初予算計上額との比較では約4億900万円)の増となっています。

・植物工場立地促進事業補助金 957,050千円【しごと創生室】

成長産業として期待されている植物工場について、県内参入をする企業に対し、その施設整備費等に対して町を通して交付される県補助金で、新たに町内に2工場が対象となることを見込んでいます。

■繰入金

・財政調整基金 ー千円【総務課】

財源に不足がなく、財政調整基金の繰入れはありません。

・減債基金 150,000千円【総務課】

公債費の元利償還金に充てるため、減債基金から1億5,000万円を繰入れます。

・公共用施設維持補修基金 201,000千円【総務課】

対象となる維持補修事業費の増加により、令和4年度6月補正後予算額と比較して9,950万円(令和4年度当初予算計上額との比較では1億9,250万円)の増となっています。

・電源立地地域振興基金 100,000千円【総務課】

対象となる事業費の増加により、令和4年度6月補正後予算額と比較して6,920万円の増(令和4年度当初予算計上額との比較では皆増)となっています。

・公共用施設維持運営基金 100,000千円【総務課】

対象となる維持運営事業費へ処分計画に基づき取り崩しを見込み、令和4年度6月補正後予算額と比較して5,000万円(令和4年度当初予算計上額との比較では4,750万円)の減となっています。

重点1 「子育てにやさしい町」の充実

合計特殊出生率：全国50位以内ランクイン

子どもが生まれる前から、大学生世代まで切れ目なく、子育て世代を継続して支援し「子育てにやさしい町」にさらに磨きをかけていきます。

- **新規** **入学等応援事業** 24,653千円【学校教育課】
入学等の準備にかかる保護者の経済的負担軽減を図るため、小・中学校の入学前や中学校卒業前に給付金を支給し応援します。
(小学校入学前3万円、中学校入学前5万円、中学校卒業前7万円)
- **組替** **にこにこ赤ちゃん応援事業** 4,637千円【すこやか健康課】
乳幼児の健やかな成長と、子育て世代への経済的負担軽減を図るため、国の対策に基づき、妊娠時から出産・子育てまで伴走型の相談支援と一体で行う経済的支援を行っています。
- **継続** **妊婦等医療費助成事業** 2,727千円【住民窓口課】
母子手帳の交付を受けた妊婦や、産後2ヶ月までの産婦を対象に、保険適用の医療費や食事療養費等の自己負担分を助成しています。
- **継続** **予防事業(小児インフルエンザ予防接種費用助成)** 1,270千円【すこやか健康課】
インフルエンザの発症及び重症化の予防と、保護者の負担軽減として、1歳から小学6年生までを対象に、インフルエンザ予防接種に係る費用の2分の1を助成しています。
- **継続** **第2子以降保育料無料化** 2,270千円(第2子無料化分)【住民窓口課】
平成29年度から福井県初となる、第2子以降の保育料無料化に取り組んでおり、保護者の所得などに関係なく、すべての保育料を無料化しています。
- **継続** **子育て支援医療費助成事業** 26,681千円【住民窓口課】
令和元年度から医療費助成の対象を高校生世代まで拡大し、医療費の負担を軽減しています。
- **継続** **高等学校等通学費支援事業** 7,500千円【学校教育課】
高等学校等に就学する生徒の通学に要する費用を助成しています。
- **継続** **進学サポート事業** 36,056千円【学校教育課】
国内の大学等に、在学する人の保護者等を対象に給付型奨学金を支給し、子育て世代の支援とともに、対象となる学生に対し、町の情報発信を行い、ふるさと「おおい町」への愛着を醸成しながら、Uターンの促進を行っています。

重点2 「企業誘致」と「起業支援」

産業団地の分譲を始めとする企業誘致や、創業支援施設を有する「SEE SEA PARK」を拠点に起業へのチャレンジを応援します。

● 「企業誘致」

● **重点** 企業振興対策事業 1,285,128 千円【しごと創生室】

令和2年度から大飯・高浜インターチェンジ近傍の石山地係で造成を進めてきました「おい町しごとみらい産業団地」は、令和5年4月の分譲開始を予定しています。

また、成長産業として期待されている植物工場では、町内に2企業が進出し県補助制度の対象となるほか、町の企業立地奨励制度でも支援していきます。

そのほか、「SEE SEA PARK」に設置されたサテライトオフィスに対し支援していきます。

- ・企業立地助成金 314,161 千円
- ・(新)植物工場立地促進事業補助金 957,050 千円
- ・(新)おい町オフィス誘致事業補助金 3,232 千円

● 「起業支援」

● **継続** 起業促進支援事業 10,090 千円【商工観光課】

町内で創業を希望する方の創業時の負担を軽減するため、初期投資等の費用の一部を支援しています。特に、令和5年度からは、申請受付を年1回から年2回に増やして、より起業しやすい環境を整えます。

● **組替** SEE SEA PARK管理運営事業 144,808 千円【しごと創生室】

賑わいづくりや起業・創業の拠点として令和4年7月にオープンした「SEE SEA PARK」は、今夏のオープン1周年記念イベントや脱炭素化社会に向けた太陽光発電設備の整備を行います。

重点3 「災害に強いまちづくり」の強化

近年、激甚化・頻発化する災害への備えを進め、「災害に強いまちづくり」を一層強化します。

● **重点** 防災対策事業 213,526 千円【防災安全課】

本郷地係に新たに水防倉庫を整備し、災害時の簡易トイレや簡易ベッド、パーテーションなど避難所運営に必要な資機材の備蓄を進めます。

また、防災監視カメラの増設や地域の防災拠点となる里山文化交流センターに非常用発電装置を整備します。

● **重点** 排水路管理事業 75,319 千円【建設課】

令和4年度から進めている名田庄久坂地区の排水改善対策に引き続き取り組むほか、本郷地区の貯留槽による排水改善対策に向けた用地の整備など、水害への備えを強化していきます。

● **継続** 漁港施設整備事業 986,152 千円【建設課】

令和4年度から5ヵ年計画で河村防波堤の整備を進めています。

重点4 「交流」の再始動

新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げを見据え、コロナ禍で途絶えていた交流を再始動します。

- ・ **新規** 台湾交流事業 1,405 千円【まちづくり課】
- ・ **重点** 社会教育事業（台湾交流・ドイツ派遣） 5,002 千円【社会教育課】

町内の古民家を一滴水記念館として移築されたことがきっかけとなった台湾新北市淡水区との交流や、昭和63年から交流を続けていたドイツ・ノイマルクト市との交流を再始動します。

■その他の施策

- ・ **継続** バス対策事業 116,642 千円【総務課】
バス路線の維持のための支援を継続するほか、名田庄地域で令和5年1月から試行運行していたデマンドバスも、4月から本格運行を予定しており、町内全域での公共交通体制の充実を図ります。
- ・ **新規** 官学連携事業（まちづくりアイデアコンテスト事業化） 5,974 千円【まちづくり課】
令和4年度の「まちづくりアイデアコンテスト」で受賞した4大学の学生チームにより、提言内容の事業化に向けた実証に取り組めます。
- ・ **継続** まちづくり団体支援事業 2,502 千円【まちづくり課】
まちづくりの主人公は、町民であることから、まちづくりの取組みを支援する「まちづくりチャレンジ事業」や、活動期間、助成回数に関係なく支援する「まちづくり支援採択事業」を継続し、ウィズコロナにおける取組みを支援していきます。
- ・ **継続** 移住・定住・交流推進事業 8,778 千円【まちづくり課】
おおい町に関心を持つ若者に町内での活動や交流、体験をしてもらう「ふるさと体験事業」のほか、移住支援や同窓会開催助成を行っています。
令和5年度は、ウィズコロナにおける多様な交流形態として、テイクアウトでの同窓会についても対象を拡大します。
- ・ **継続** 地籍調査事業 26,099 千円【税務地籍課】
平成3年度から進めて来た地籍調査は、令和6年度（登記は令和7年度）で町内全域（平地部分）の完了を目指しています。
- ・ **新規** 名田庄こども園運営事業（園庭改修工事） 19,277 千円【住民窓口課】
経年劣化により水はけが悪くなっている園庭の改修を行います。

- **継続** **健康プログラム事業** 4,437千円【すこやか健康課】

令和元年度からウォーキングによる健康増進に取り組んできた第1期の最終年度となり、第1期で得られた成果を基に、新たなアプリを活用した第2期(令和5年度～令和7年度)に取り組めます。
- **継続** **農業活性化支援事業** 30,000千円【農林水産課】

認定農業者、農業生産法人等の機械や施設等整備に対し助成し、農業経営の安定化や後継者育成につなげていきます。
- **継続** **農業経営対策事業** 947千円【農林水産課】

原油価格高騰の中、認定農業者、農業生産法人等に、農業用燃油の助成と、大型特殊免許取得費への支援を令和5年度も継続します。
- **拡充** **園芸農業総合支援事業(園芸農業活性化事業補助金)** 2,333千円【農林水産課】

園芸農業に必要なビニールハウス整備への支援のほか、新たな園芸農業への取組みや改植に必要な費用を支援します。
- **継続・新規** **土地改良施設適正化事業** 6,875千円【農林水産課】

三重ポンプ場の改修を行うほか、新たに神崎揚水機場の改修に必要な財源を確保するための拠出を開始します。
- **継続** **経営体育成基盤整備事業(ほ場)** 5,200千円【農林水産課】

名田庄井上地区から名田庄小倉・堂本地区までの地域で、土地改良事業(区画整理等)を実施するため、令和4年度に引き続き計画策定と換地計画書の作成を進めます。
- **継続** **農地等高度利用促進事業** 26,000千円【農林水産課】

名田庄口坂本地区において、農地等高度利用促進事業計画に基づき、区画整理や水路更新を実施します。
- **継続** **町行分収造林事業** 27,154千円【農林水産課】

名田庄染ヶ谷地係において令和4年度に続き皆伐(7.16ha)を行うと共に再植林を支援します。また、町行分収造林地の現況調査(41.5ha)を行います。
- **継続** **漁業経営安定化対策事業** 9,000千円【農林水産課】

原油価格高騰の中、漁業者の経営安定を図るため、漁業用燃油の助成を令和5年度も継続します。
- **継続** **漁業効率化推進事業** 20,746千円【農林水産課】

漁業者の安全対策の向上を図るための、レーダー、サテライトコンパスなどの整備や、漁業効率化を図るための高感度魚群探知機の整備など、船舶機器類の整備に対し助成し、儲かる漁業を推進しています。

- **拡充** **商工管理事業（ふるさと消費キャンペーン） 36,200 千円【商工観光課】**
 コロナ禍を受けた令和2年度から、地域経済対策として随時発行しているプレミアム付き商品券の発行について、物価高騰の影響も考慮し令和5年度はプレミアム率を30%に引き上げ実施します。また、町外も含めた新たな購買層の取り込みに向け、「ふく割」アプリを活用した仮称「おおい割」クーポンを発行します。
- **継続** **登山道維持管理事業（名田庄トレイル整備コーディネート事業） 10,670 千円【商工観光課】**
 令和3年度から名田庄地域を周回するトレイルルートの整備を進めており、令和5年度はマップの作成のほか、トレイルランレースなどのイベントを計画しています。
- **継続** **おおいの住まい支援事業 14,950 千円【建設課】**
 多世帯での同居や近居のほか、県産材を活用した住宅の新築及び改修に対する助成や、移住者・新婚・子育て世帯に対する新築や購入、改修に対する助成、住宅分譲地購入に伴う住宅の新築に対する助成など、移住・定住の促進を、引き続き図ります。
- **継続** **林道管理事業（林道橋長寿命化対策） 43,900 千円【建設課】**
 令和元年度の点検調査により、早期対策が必要となるⅢ判定となった15橋のうち、4橋については対策工事、3橋については対策工事に向けた設計を行います。
- **継続** **小型除雪機等購入支援事業 13,000 千円【建設課】**
 令和2年度から3カ年事業として、区を対象に小型除雪機等の整備を支援してきましたが、1年間延長し、雪に強い地域づくりを推進します
- **継続** **橋梁維持補修事業（橋梁長寿命化対策） 52,800 千円【建設課】**
 平成27年度から平成30年度の1巡目点検調査によりⅢ判定となった23橋について、順次対策工事を行っており、令和5年度は残る3橋の対策工事を行います。
- **新規** **急傾斜地崩壊対策事業 23,400 千円【建設課】**
 河村地区の急傾斜地崩壊対策工事の実施に向けて測量・調査・設計に着手します。
- **継続** **ごみ収集運搬事業 28,943 千円【くらし環境課】**
一般廃棄物広域処理事業 84,110 千円【くらし環境課】
 令和5年4月からの広域ごみ焼却施設の稼働に伴い、同施設への収集運搬体制を整えます。
- **新規** **小・中学校管理事業（AⅠ型ドリル教材導入） 5,992 千円【学校教育課】**
 GIGAスクールにより導入した児童生徒一人1台端末を活用し、教科学習において一人ひとりに個別最適化された学習支援を行います。

- 継続** **文化財保護事業(石山城発掘調査・土御門家歴史保存調査・文化財調査)** 7,802千円【社会教育課】
 町に伝わる歴史遺産の保存調査等を進めています。

 - ・石山城跡・・・令和元年度から佐分利川中流域に築かれた山城である石山城跡にかかる発掘調査を進めており、令和5年度は調査報告書作成に向けた補足調査等を行います。
 - ・土御門家陰陽道・・・令和3年度から名田庄納田終地区に伝承される土御門家・陰陽道の歴史保存調査を進めています。
 - ・文化財調査・・・令和4年度から町内各地に残る古文書や諸資料、伝承行事などの調査を進めており、令和5年度は佐分利地区の調査を行います。

- 継続** **オンラインウォーク等イベント事業** 880千円【社会教育課】
 スマホアプリを活用したオクトーバー・ラン&ウォーク福井県大会に併せて、令和4年度に続き「おい町大会」を実施します。

- 継続** **総合運動公園管理運営事業(施設改修)** 94,213千円【社会教育課】
 令和4年度から2カ年で行う野球場の改修に加え、老朽化が進むフィットネスセンターの大規模改修を令和6年度までの2カ年で行います。

- 継続** **排水処理施設改良事業(移動脱水乾燥車製造)**【農集】 23,320千円【くらし環境課】
名田庄東部処理施設改良事業(移動脱水乾燥車製造)【特環】 34,980千円【くらし環境課】
 下水道事業において、汚泥を肥料化するための脱水乾燥車両の更新を令和4年度から2カ年で行っています。